検査項目と検体採取方法の違い

検体共用可能の項目・検体種 SARS-Cov-2 アデノ インフル+RSV **RSV** SARS-Cov-2 **hMPV** インフル +インフル 検体採取方法 3~5分 ~15分* 判定時間 SARS.CoV.2 I · SARS.CoV.2/Flu · Flu 鼻咽頭ぬぐい液 鼻腔ぬぐい液 以前からある試薬は、現在の鼻咽頭ぬぐい液を 鼻腔ぬぐい液 鼻腔ぬぐい液と表示している 鼻腔吸引液 咽頭ぬぐい液 鼻汁鼻かみ液 角結膜ぬぐい液 注)15分はり前でも利定がTD及びDDの電方にラインが異められた場合に問題性と利定してください。 接体特別級の共通使用にOLICは、各製品の製作文章に順電された使用方法に従ってください。

鼻咽頭ぬぐい液・鼻腔ぬぐい液を用いた相関性試験成績 (抗原定性検査とPCR法の比較)

鼻咽頭ぬぐい液

		RT-PCR法		
3.63		陽性	陰性	合計
本品	陽性	105	1	106
	陰性	15	102	117
	合計	120	103	223

n=223

陽性一致率:87.5%

陰性一致率:99.0%

全体一致率:92.8%

鼻腔ぬぐい液

		RT-PCR法		
		陽性	陰性	合計
	陽性	79	2	81
本品	陰性	37	120	157
	合計	116	122	238

n=238

陽性一致率:68.1%

陰性一致率:98.4%

全体一致率:83.6%